

夕張市立ゆうばり小学校 いじめ未然防止プログラム 活動のマトリクス

	ア 道徳、総合的な学習の時間、特別活動等の教科・領域の関連を図ったプログラム	イ 子ども会議等の児童会活動との関連を図ったプログラム	ウ 社会教育（家庭や地域）と連携した体験活動との関連を図ったプログラム	エ （その他）道徳教育・人権教育・情報モラル教育等との関連を図ったプログラム
①居場所づくり 【教師が主体】	A 話し合い活動等の充実 ・各学級で各教科等において、話し合いや発表の活動を充実させ、互いの良さを認め合う機会を多くする。	D 教育相談の充実 ・教育相談による児童の状況の把握。 ・ＱＵアンケートの実施。	G 地域とふれ合う活動 ・地域行事に参加したり、学校行事に地域の方に来ていただき、子どもたちとの交流を図る。	J 人権教室の実施 ・低学年を主として、「いじめ」などをテーマとした人権啓発ビデオを観て感想を発表し合うなど人権感覚を育成する。
②絆づくり 【児童が主体】	B 全校集会の工夫 ・児童会主催の集会の実施。	E チームゆう小 ・児童による取組の実施。 ①あいさつ運動 ②縦割り班清掃 等	H 地域行事への参加 ・各地域で行われる行事等に積極的に参加する。	K 地域に残る伝統行事を盛り上げる ・運動会での黒ダイヤ囃子を保護者・地域住民等、みんなで輪になって踊る。
③環境づくり 【いずれかが主体】	C 花壇花植え、水やり ・花壇に花を植え、世話を通してきれいな学校をつくる。 ＊人権の花	F いじめ根絶宣言 ・いじめは絶対に許されないことの指導と確認を行う。 ・全校で 100%を目指す。	I 交通安全教室 ・自転車の乗り方、歩行の仕方を学習する。 ・トラック等巻き込み事故の防止のため、地域の方に協力してもらう。	L 情報モラル教育 ・外部講師を招き、携帯電話の使い方、危険なことなどを学び、情報社会に潜む危険性を理解する。